

(特別講義)

東洋医学

オーガナイザー

教育研究開発センター 教授 村田 顕也

I 一般学習目標

患者のための最良の治療方針を決定できるようになるため、東洋医学の概念、東洋医学的診断方法、治療方法について理解する。

II 個別学習目標

1. 和漢薬（漢方薬）の特徴や使用の現状について概説できる。
2. 東洋医学の歴史を概説できる。
3. 東洋医学における症候を説明できる。
4. 東洋医学における診察法を説明できる。
5. 東洋医学における治療法を説明できる。
6. 傷寒論を概説できる。
7. 生薬を概説できる。
8. 東洋医学による婦人科疾患の治療を説明できる。
9. 東洋医学による呼吸器疾患の治療を説明できる。
10. 鍼灸医学を概説できる。

III 教育内容および講義日程表

1 限目 8時50分～10時00分 2 限目 10時10分～11時20分 3 限目 11時30分～12時40分

No	月日	曜日	時限	項目	担当
1	R4. 9. 27	(火)	1	総論①東西医学の比較と統合医療、東洋医学の歴史	未定
2	R4. 9. 27	(火)	2	総論②傷寒論について	山田
3	R4. 9. 27	(火)	3	各論①鍼灸医学	木村
4	R4. 10. 4	(火)	1	各論②呼吸器疾患と漢方—頻用処方解説と症例を交えて—	辰田
5	R4. 10. 4	(火)	2	総論③東洋医学の診断法 1	未定
6	R4. 10. 4	(火)	3	総論④東洋医学の診断法 2	未定
7	R4. 10. 20	(木)	4	総論④東洋医学の治療法（総論）	未定
8	R4. 10. 20	(木)	5	特別講義（東洋医学について）	千福

IV 教育方法

講義：スライド、プリント、ビデオ教材などを使用する。

V 評価の方法

試験 90%、出席 10%で評価する。